



琴陵中ブロック 小中一貫教育

確かな学力

豊かな心

健やかな体

《 子どもの発達と学習の連続性を大切にした教育の実践 》



確かな学力の定着、義務教育9年間を見通した学習指導

小中教職員の協働実践のもと、学習習慣の確立や発達段階に応じた系統的・継続的な学習指導により確かな学力の定着を図るとともに、義務教育終了時において主体的に進路を選択する力と生涯にわたって学習する基盤を培うことを目的として取組を進めている。



前期

小学校1年生～4年生
基礎・基本の習得・定着

「ことばの力」の定着／考えを「持つ」

- ・話す、聞く力
- ・読む、書く力



学習規律



学習用具の準備



発表の仕方



正しい姿勢



教室移動の仕方



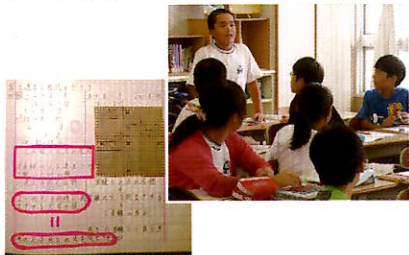
チャイム着席

中期

小学校5年生～中学校1年生
基礎・基本の定着・活用

「ことばの力」の活用／考えを「広げる」

- ・集団で話し合う活動等の活用
- ・ノート作りの工夫



朝の学習タイム

小中学校ともに、毎朝10～15分の教科プリント等の朝学習を実施。学校によっては、週5回のうち1回を読書にあてたりしている。



授業改善

見通し・振り返りの重視

- ・授業冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す
- ・授業の最後に学習したことを振り返る



後期

中学校2年生～3年生
基礎・基本の活用・応用

「ことばの力」の応用／考えを「深める」

- ・自分たちで授業をつくる
- ・説得力のある表現力を



家庭との連携

家庭での学習習慣の定着

学びを振り返る、
考えをまとめる、
考えを深める



(1) 毎日、決まった時間に決まった場所で

- ・課題をやきる、復習を自主的に
- ・小学校／学年(1～6年)×10(分)
- ・中学校／学年(1～3年)+1(時間)

(2) 自学のすすめ

- ・得意なことを伸ばし、苦手なことを克服
- ・興味・関心のあることに取り組む
- ・小学校高学年～中学校では、予習にも力を

(3) 読書

- ・文字に慣れ親しむ、読解力のアップ、語彙の増加

めざす子ども像

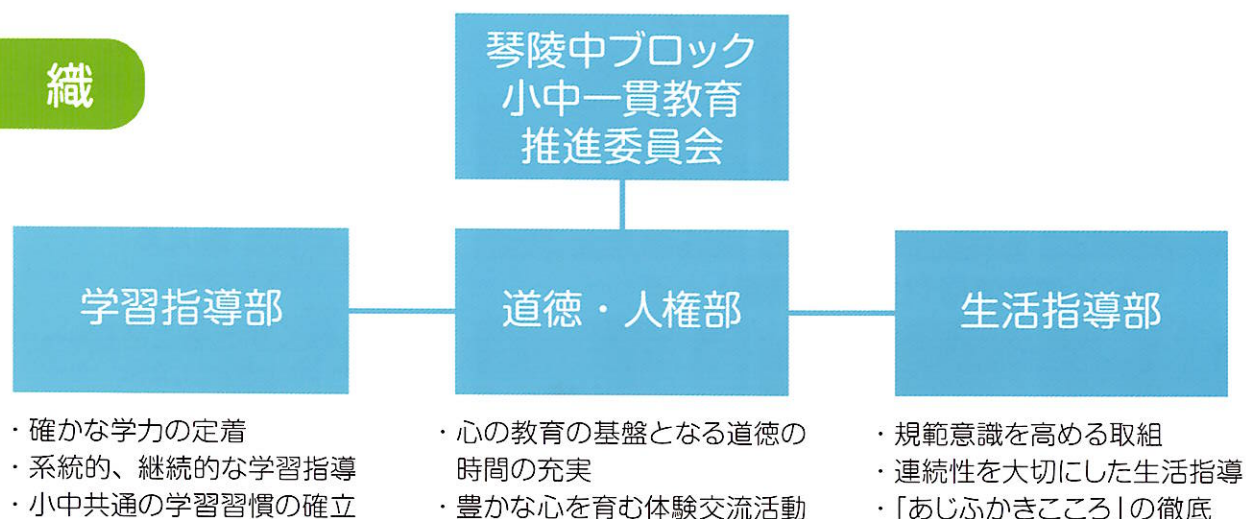
確かな学力、豊かな心、健やかな体を備えた子どもの育成

～子どもの発達と学習の連続性を大切にした教育の実践～

ねらい

琴陵中ブロックにおける各学校間の相互理解と連携を一層強化し、小学校と中学校の指導方針に一貫性を持たせ、「学力」の向上を図るとともに、自分らしい生き方を実現していくための「人間関係力」を養うことをねらいとする。

組織



年間計画

月	内容
4	推進委員会(学期に1回程度開催) 3校校長会(毎月1回程度開催)
5	道徳合同研修会
6	オープンスクール(城西小、船場小、琴陵中)
8	小中一貫合同研修会 カウンセリングマインド研修会
11	小6中学校訪問(授業参観、部活動参観) 愛護育成会実践発表会で学校の取組を発表 オープンスクール(琴陵中、城西小、船場小)
2	入学説明会(小6とその保護者による授業参観、 入学に向けての説明、部活動参観)
3	小中連絡会



夏季休業中の小中合同研修会



入学説明会での小学生による授業見学

規範意識の向上、 連続性を大切にした生活指導

児童生徒が、生涯に渡って「豊かな心」で幸せな人生を送ることを願い、自主・自律及び協同の精神や規範意識、公正な判断力が身につくよう、小中共通の生活目標を設定している。また、家庭・学校・地域社会が協力して、児童生徒の生活の向上をめざす取組を支援している。



小中学校共通の生活目標の実践

☆☆ 校門でのあいさつ運動 ☆☆



☆☆ 無言清掃「もくもく清掃」☆☆



☆☆ 身の回りの整理整頓 ☆☆



あ あいさつをする。
(気持ちのよいあいさつをしよう)

じ 時間を守る。
(チャイムの合図を守ろう)

ふ 服装を整える。
(名札をつけよう)

か 紙くずを落とさない。
(美しい学校にしよう)

き 規則を守る。
(ルールを守ろう)

こ 公共物を大切にする。
(物を大切にしよう)

こ 言葉づかいをていねいに。
(礼儀正しくしよう)

ろ 廊下は静かに歩く。
(落ち着いた生活態度で過ごそう)

家庭で取り組む「あじふかきところ」



1 親子間であいさつを交わす

- 「おはよう」「ただいま」「いただきます」「おやすみ」など、日常的なあいさつを心がける。

2 時間を守る

- 不規則な生活にならないように、決まった時間に起き、決まった時間に寝る。
- テレビ、ゲーム、メールやインターネットなどメディアを利用する時間を決める。

3 片づけをする

- 玄関の靴を揃える。
- 使用した食器は自分で片づける。
- 勉強机を整理整頓する。

4 ものを大切にする

- 不必要なものを買わず、できるだけ今あるものを再利用する。
- 持ち物には名前を書く。

5 正しい言葉遣いを身につける

- 子どもが不適切な言葉を使った時には、その場できちんと訂正する。
- 大人が丁寧で正しい言葉遣いを心がける。

豊かな心の育成、 発達段階に応じた心の教育の充実

道徳の時間は道徳的価値(ねらい)の意味や、自分とのかかわりについて考えを深め、人間としてよりよく生きていく力を育む時間である。確実にねらいに迫り、道徳的な価値を身に付けることができる授業づくりに取り組むとともに、豊かな心を育むための体験交流活動にも力を入れている。



心の教育の基盤となる道徳の時間の充実

ねらいに迫る道徳の授業の創造

●○ 発達段階に応じた道徳的価値(ねらい) ●○



●○ 三校合同の道徳授業研究 ●○



●○ おうちの方へ ●○

《道徳の時間に使っている資料》

- 兵庫県道徳副読本
「ころはばたく」「心きらめく」「心ときめく」「心かがやく」
- 文部科学省 「わたしたちの道徳」

— 家族で一緒に読んでみてください —



豊かな心を育む体験交流活動

自己有用感を育む



船場小学校

子ども インターンシップ

校区の店での勤労体験を通して、働く人々の願いや苦勞、喜びを感じ取る。

働くことの
意義



琴陵中学校

トライやる・ウィーク

1週間の活動を通して、働くことの大切さを学ぶ。



城西小学校

赤ちゃん先生

ボランティアの方から出産や赤ちゃんの成長について話を聞き、大切に育てられる命について学ぶ。

命の
大切さ



琴陵中学校

『友愛タイム』

「ほっ」とな灯りプロジェクトで被災地に街灯を贈る。



船場小学校

盲導犬教室

盲導犬の役割を学び私たちにできることを考える。

人の役に
立つ喜び



城西小学校

タブの木の苗木育て

東日本大震災の被災地で「いのちを守る森の防潮堤」として使われる苗木を育てる。



姫路市立琴陵中学校

姫路市山畑新田525番地
TEL (079) 292-5425
FAX (079) 295-9653

学校教育目標

- 自立して社会に貢献し幸せな人生を求め続ける知・徳・体の調和がとれた生徒の育成
- すべての生徒が「居場所」を持ち生き生きと学ぶ、静かで美しく 潤いのある秩序正しい学校の創造



姫路市立船場小学校

姫路市東雲町一丁目29番地
TEL (079) 293-0936
FAX (079) 298-6644

学校教育目標

学校だいすき船場っ子

- かがやくひとみ
(自ら学び考える子)
- きれいな心
(明るく心やさしい子)
- みんなげんき
(健やかでたくましい子)



姫路市立城西小学校

姫路市新在家二丁目4番1号
TEL (079) 292-2101
FAX (079) 298-6563

学校教育目標

かがやくひとみ 楽しい学校

- かंगाえる子
- がんばる子
- やさしい子
- くふうする子
- ひたいに汗してはたらく子
- ともだちと協力する子
- みらいに夢をもつ子